



報道配布資料

平成 23 年 11 月 1 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 えさと けんすけ 江里 健輔	附属地域共生センター 所長 あかぼね きよし 赤羽 潔	附属地域共生センター 専任研究員 こうざき あかね 神崎 あかね	☎ 083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1. 件名

平成 23 年度山口県立大学「やまぐち桜の森カレッジ」への参加者募集について

2. 講座について

講座名	平成 23 年度山口県立大学「やまぐち桜の森カレッジ」
趣旨	このカレッジは、私たちの身近に生じている課題を取り上げ、専門的・実践的に学ぶことにより、課題に対して真摯に向き合い、理解を深め、日々の生活をより豊かに生きる上での導きとなることを目的として開催されます。 プログラムは、全体講義で学ぶ基礎・総合講座、また、コースごとに分かれ、ゼミナール方式で学ぶ専門講座（国際・文化コース、人づくりコース、地域づくりコース、健康づくりコース）で組み立てられており、山口県立大学の講師陣の指導のもと、体系的・専門的・実践的に学習を積むことで、生活者・地域活動リーダー、職業人等としての資質を磨きます。
日時	平成 23 年 12 月 4 日（日）～平成 24 年 3 月 4 日（日）
会場	山口県立大学キャンパス内
内容等	別添チラシのとおり

3. 問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門

TEL・FAX 083-928-3495

山口県立大学では今年も旬なテーマで「やまぐち桜の森カレッジ」を開催します！

 Yamaguchi Prefectural University
70th Anniversary

2011
Autumn

秋号

山口県立大学 生涯学習・リカレント教育情報

やまぐち桜の森カレッジ **特集号**

Yamaguchi

Y

Prefectural

P

University

U

やまぐち共生センター

山口県立大学附属地域共生センター

このカレッジは、現在、私たちの身近に生じている課題を取り上げて、それらを解決するために、体系的・専門的・実践的に学ぶ講座です。山口県立大学の教員による、基礎・総合講座及び専門講座で学習を積むことにより、学習活動実践者、地域活動リーダー、職業人等としての資質を磨きます。

- 対 象 この講座に関心のある県民 40 名
- 日 程 平成 23 年 12 月 4 日 (日)～平成 24 年 3 月 4 日 (日)
- 会 場 山口県立大学 6 号館 F112 教室 他
- 主 催 山口県立大学
- プログラム

1. 基礎・総合講座【基礎的・総合的な学習内容を全体講義で学ぶ】

日 時	テーマ	講 師
12 月 4 日 (日) 13:00 ～ 16:30	どう生きる、これからの国際理解 ～交流による異文化理解と地域づくり～ 日本の少子高齢化問題に伴い、日本社会における外国人の役割が問われる時代です。これを恐れるか、それかチャンスとして考えるべきなのかについて一緒に考えてみましょう。	国際化推進室長・教授 シャルコフ・ロバート (専門分野) 英語科教育法、 異文化理解教育 
	生活しやすさと地域の結びつきについて 私たちは、一人であるいは家族と一緒に何不自由なく生活することが理想だと考えてきました。一方で、突然の病気や災害で、私たちの生活はもろくも破綻することもわかってきました。いざという時について考えてみましょう。	社会福祉学部教授 草平 武志 (専門分野) 地域福祉、 コミュニティソーシャルワーク 
12 月 11 日 (日) 13:00 ～ 16:30	すこやかな子どもの育ちに向けて 子どもとはどのような存在なのでしょう？子どもの育つ道筋や現代の子育て事情について考えると共に、孤立無援にならないための育児や支援のあり方について考えてみましょう。	副学長 三島 正英 (専門分野) 精神発達、児童虐待、 創造性 
	賢く食べて、すこやかに生きる いつまでも健康で、自分らしく心豊かに暮らしたい。私たちに共通するこの願いを実現するためにはどうしたらよいのでしょうか。食生活の面から、一緒に考えてみたいと思います。	看護栄養学部教授 乃木 章子 (専門分野) 臨床栄養学、 生活習慣病の予防と改善 

2. 専門講座【4つのコースに分かれて、指導者を中心に進めるゼミナール方式の学習】

1月～2月 土曜・日曜を中心に5回（計15時間程度）

国際・文化コース

NGO・NPO活動に参加しよう

新たな社会を創造する担い手の1つとして、特に東日本大震災以降 NGO・NPO の活動に関心が高まっています。講師のアジア、アフリカといった途上国での活動の経験談を交えながら、NGO・NPO について理論的に学んでみませんか？

国際文化学部准教授

進藤 優子

(専門分野)
国際経済論、
NGO・NPO 論



地域づくりコース

まちの魅力を探し出す3つの方法

地域やまちがどのような文化的背景のもとに創り上げられてきたのかについて探究し、これからの地域創造に繋げていく方法を考えていきます。
とくに、「地域の魅力」を見出す3つの手法を習得し、文化観光促進プランをまとめてみましょう。

国際文化学部准教授

斉藤 理

(専門分野)
地域文化創造論、
観光まちづくり、
建築・都市史および文化遺産論



人づくりコース

いま、子育てする際、
家庭と地域との連携で何が必要なのか

子育てには、家庭と地域の連携が必要だとよく言われるが、何について連携するのかの視点が欠落している場合が多い。そこで、家族の力動理論の立場から、子どもの人格形成には何が必要で、それを補完するためには、家庭の子育てと地域での支援は、どのようにあるべきなのかを学習します。

社会福祉学部准教授

二村 克行

(専門分野)
家族福祉論、育児支援、
児童虐待



健康づくりコース

いつまでも元気に歩み続けるために

足は第2の心臓と言われています。私たちの健康を大きく左右する足、こと糖尿病医療において足病変は21世紀の大問題とされています。
足と健康についてフットケアの実践を交えながら一緒に学びませんか？

看護栄養学部准教授

張替 直美

(専門分野)
成人看護学、
慢性病看護



3月4日(日)
9:30～16:00

9:30 11:50 13:00 15:50 16:00

ゼミ研究発表会	昼 食 休 憩	<p>交流学习会</p> <p>(過年度の受講生と交流学习を行う)</p> <p>※プログラムの詳細については、後日お知らせします。</p>	閉講式
---------	------------	--	-----

※専門講座の詳しい日程は、12月11日(日)のコース別オリエンテーションで決定します。

※企画・運営については「やまぐち桜の森カレッジ実行委員会」で進めています。

■ 受講方法

- (1) 全体受講を原則とします。やむを得ない場合、「基礎・総合講座」のみ、部分受講を認めています。
 (2) 受講料：4,000 円（資料代を含む）（「基礎・総合講座」のみ受講の場合：1,500 円）

■ 申込方法

以下の受講申込書に必要事項をご記入の上、山口県立大学附属地域共生センターへ、郵送または FAX にてお申し込みください。

■ 申込期限 11月25日（金）必着

平成 23 年度「やまぐち桜の森カレッジ」受講申込書

平成 23 年 月 日

氏 名			
所属する団体等 (あれば記入してください)			
住 所			
電 話			
受講方法(どちらかに○)	() 全体受講	専門講座について、希望する順に第 4 希望まで順番をご記入ください。	
		1. 国際・文化コース	第 () 希望
		2. 地域づくりコース	第 () 希望
		3. 人づくりコース	第 () 希望
	4. 健康づくりコース	第 () 希望	
() 部分受講			

※12月初旬頃に、受講通知を行います。

※受講料は、当日会場の受付にてお支払ください。

※お預かりした個人情報厳重に管理し、本講座の運営のためのみに使用させていただきます。

申込・問い合わせ ▶▶▶ 山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2 番 1 号

TEL / FAX : **083-928-3495**

E-mail : manabi@yamaguchi-pu.ac.jp

受講者募集



山口県立大学 創立 70 周年記念事業

山口県立大学客員教授特別講義

山口県立大学同窓会桜園会 第 32 回公開講座

入場無料

※お申し込みは不要です

演題 言葉と人間

講師 杏林大学外国語学部教授
金田一秀穂氏

日時 / 2011 年 **11 月 21 日** (月) 場所 / 山口県立大学講堂 (桜園会館)
12:50 ~ 14:20 (開場 12:20) 主催 / 山口県立大学 山口県立大学同窓会桜園会

問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜畠 3 丁目 2 番 1 号

山口県立大学附属地域共生センター TEL&FAX : 083-928-3495

山口県立大学同窓会 桜園会事務局 TEL&FAX : 083-925-7485 (TEL : 水・金 10 時 ~ 17 時)

山口県立大学生涯学習ボランティアを募集しています！

山口県立大学では、本学の講座を支援する「生涯学習ボランティア」を募集しています。あなたのお力添えで、県民のニーズ・期待に応えられる講座を創っていきたくと考えています。どうぞ、ふるってご応募ください。

生涯学習ボランティア活動の内容

- (1) あなたの「**知恵**」を貸してください
講座の企画にアイデアを提供していただき、県民に求められる講座を一緒につくりませんか。
- (2) あなたの「**おもてなし力**」を貸してください
地域共生センターのスタッフと一緒に、講座の受付や受講者のサポートをしませんか。
- (3) あなたの「**コミュニケーション力**」を貸してください
多くの方々に生涯学習やボランティアの情報を PR したり、あなたが参加された本学の講座について、地域の方々に伝えてください。

生涯学習ボランティアのメリット

- (1) 山口県立大学附属地域共生センターや山口県立大学の学習情報をいち早く得ることができます。
- (2) 「YPU (山口県立大学) 生涯学習ボランティア講座」(年 3 回程度) に参加して、学内教員やすでに登録されているボランティアの皆さんと交流を深め、地域活動に活かすことができます。
- (3) 県内の他の関係機関との連携の中で、生涯学習ボランティアとしての実践力をつけることができます。

生涯学習ボランティアになるには

- ◆応募方法 平成 23 年 11 月 1 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日
下記の申込書にご記入の上、郵送または FAX でご応募ください。
- ◆研修 平成 24 年に研修と実践報告を行います。

山口県立大学生涯学習ボランティア申込書

氏名		所属する団体等 (あれば記入してください)	
住所	〒		
TEL・FAX			

[申込/問い合わせ先] 山口県立大学附属地域共生センター 〒753-8502 山口市桜畠 3 丁目 2 番 1 号 TEL&FAX : 083-928-3495

受講者募集 姉妹大学交流・市民公開レクチャー

入場無料

本学の姉妹大学であるアメリカ・センター大学から講師を招いて開催します。(逐次通訳あり)

演題 ほぼ半世紀にわたる アメリカ生活を振り返って

講師 アメリカ・センター大学教授
ブヴィエ ふみえ 氏

日時/2011年12月15日(木) 18:30~20:30

場所/山口市秋穂地域交流センター(山口市秋穂東 6823)

定員/90人程度(定員に達し次第締め切ります)

主催/山口県立大学



留学生としてアメリカへ渡ってから49年。学生として、2児の母親として、長年英語教員として見てきたアメリカは、時代に沿って進歩し続け、人種差別があった50年前から、グローバル化したアメリカになるまでの進路を一緒に振り返る。

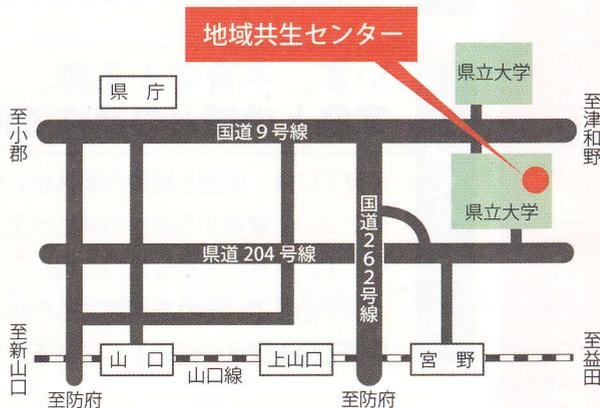
申し込み先

12月8日(木)までに「センター大学希望」と明記の上、住所・氏名・電話番号を記入し、はがき・電話・FAXにて、お申し込みください。

〒753-8502 山口市桜島3丁目2番1号 山口県立大学国際化推進室 TEL&FAX: 083-928-3413

山口県立大学はあなたの学びづくりのパートナーです

あなたご自身や職場、そしてグループ・団体などの学習や研修活動など、生涯学習に関するご相談・お問い合わせは、地域共生センター生涯学習部門へお気軽にどうぞ!



● JRをご利用の場合

[九州方面、関西方面から]

新幹線 新山口駅で山口線に乗り替え、宮野駅下車徒歩3分

[益田方面から]

山口線宮野駅下車徒歩約3分

● 車をご利用の場合

山口インターチェンジから
国道262号で山口方面へ



公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門

〒753-8502 山口市桜島3丁目2番1号

TEL/FAX: 083-928-3495 (受付時間 8:40~17:10 土日祝祭日は除く)

E-mail: manabi@yamaguchi-pu.ac.jp

ホームページ: <http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>